

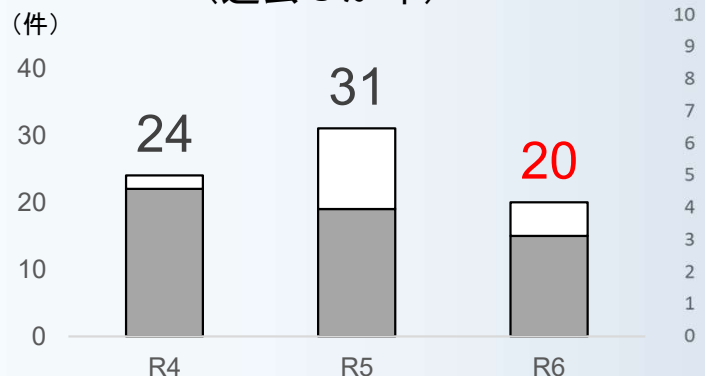
工事事故防止に向けて！

建設機械等による死亡事故が2年連続で発生

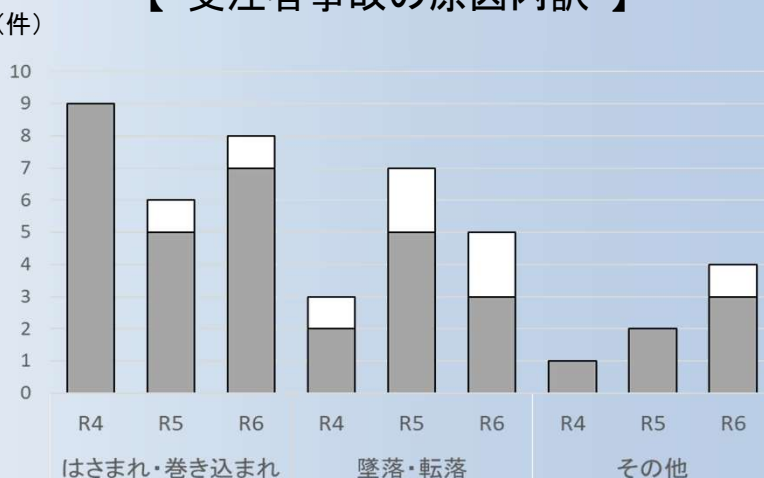
- R7.4発行 -

- 令和6年度の建設局工事・委託業務事故件数は**20件**（前年度より減少）
- 受注者事故では「**はさまれ・巻き込まれ**」「**墜落・転落**」による事故が多く、トラックへの巻き込まれによる誘導員の**死亡事故が2年連続で発生**！
- 死亡事故の原因は、立入禁止措置や適切な誘導員配置および合図による**建設機械等との事故防止対策が行われていなかった**ことであった（安衛則第151条の7）
- 墜落制止用器具の不適切使用など、**適切な作業手順が守られていなかった**ことによる墜落・転落による事故が発生

【局工事・委託業務の事故件数】
（過去3か年）

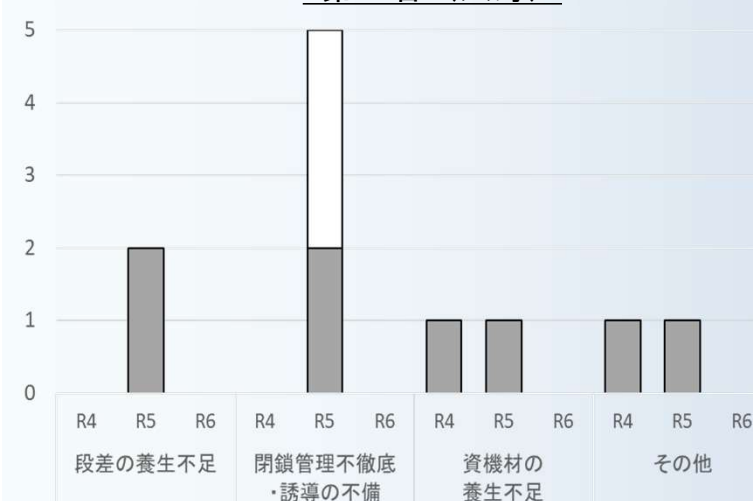


【受注者事故の原因内訳】

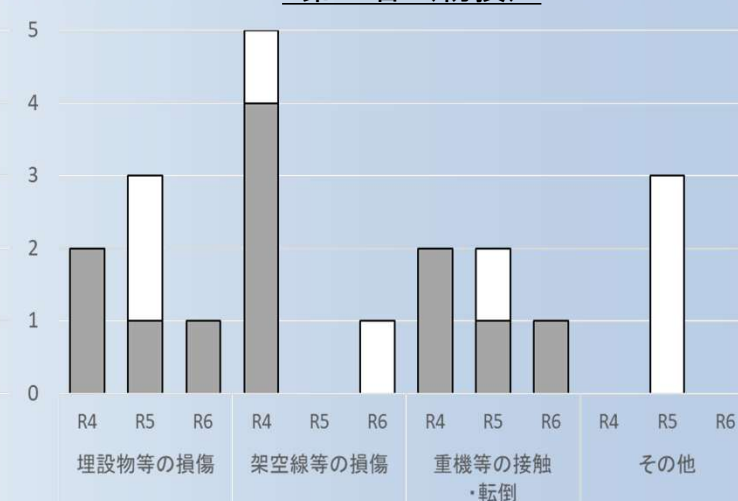


【第三者事故の原因内訳】

第三者（人身）



第三者（物損）



■局工事 □局委託業務

【令和7年度建設局工事安全対策目標】

『建設機械等による人身事故防止と適切な作業手順の確認・遵守』
～現場全体の安全意識の醸成～

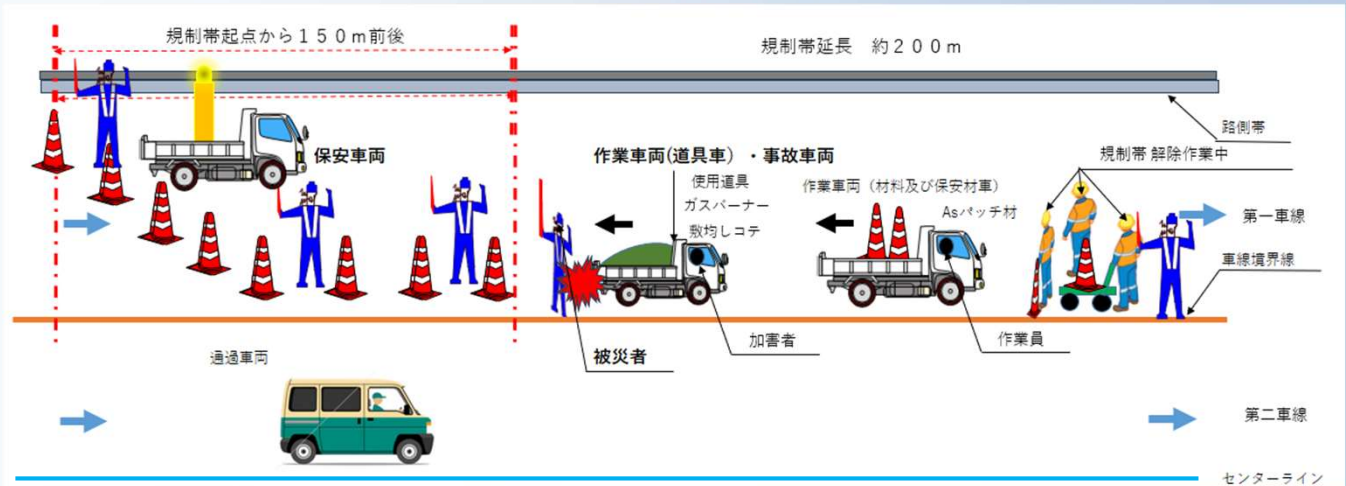
令和6年度の事事故事例

○概要

保安施設撤去中に後退してきた作業車両に交通誘導警備員が轢かれた

○主な事故原因

- ・車両後退時、**誘導員を配置せず**、運転者の確認のみにまかせていた
- ・**一部の誘導員にのみ車両の後退を伝え**、関係者全員に伝達していなかった



【令和7年度の重点対策事項】

安全対策目標		対策事項
受注者事故防止	建設機械等の事故の防止	立入禁止措置、誘導員配置による建設機械等との接触事故防止対策
	墜落・転落事故防止	高所作業員の墜落制止用器具の確実な使用、墜落制止用器具取り外し時の足場の確保
		転落防止用柵、手すり、親綱、ネット、注意表示板の設置
	はさまれ、巻き込まれ事故の防止	保護具（ヘルメット、墜落制止用器具、ライフジャケット等）の確実な着用と使用
安全管理体制の強化		手元・足元・周辺作業環境の確認
		各作業工程毎の作業計画の作成、及び作業計画に即した現場作業の徹底
		KY（不安全な一人作業となっていないか、工具等の使用が不適切となっていないか等）、安全ミーティング安全講習会、新規入場者教育、パトロール等の充実
	現場責任者による安全確認の徹底 （作業員判断による予定外作業や作業内容変更等の禁止、作業計画に無い作業は、現場責任者が必ず確認した上で実施）	

重点対策事項・・・（毎日（作業時）、確実に確認・点検する事項）